

JIS Z 2305 に基づく JSNDI

UT 実技試験対策講習会のご案内

令和6年4月8日

主催 千葉県非破壊検査研究会

共催 (協)千葉県鐵骨工業会

千葉県非破壊検査研究会では、(一社)日本非破壊検査協会(JSNDI)が実施する非破壊試験認証資格の二次試験対策講習会を下記要領により開催いたします。

対象は、超音波探傷試験 UT レベル 1 及び UT レベル 2 の新規・再認証受験者です。

本講習会は、主催者側で準備する JSNDI 仕様の探傷器、Gタイプ及びRタイプ探傷器をレンタル方式による受講と併せて、受講者が NDI 仕様探傷器の持込受講も可能です。

さらに、JSNDI では 2021 年から探傷器の持込受験制度がスタートしました。受験申請時に「実技選択」欄で探傷器の持込受験を申請した方は、JSNDI が認めた探傷器の持込受講ができます。なお、JSNDI が認めた持込受験が可能な探傷器の機種及び注意事項の詳細は、JSNDI ホームページ《資格試験》、《JIS Z 2305 非破壊試験技術者資格試験》、《A 新規試験》、《A5》の《EA-7 UT 実技試験について》、《EA7-1 UT 実技試験におけるデジタル探傷器について》、にて確認して下さい。

記

1. 受講対象：(一社)日本非破壊検査協会が東京地区で 6 月 13 日～19 日に実施する新規・再認証実技試験の受験を予定されている方。

今回、試験日程の決まっていない方は受講をお断りいたします。

2. 講習会場：千葉市稲毛区天台 6-13-1
千葉県産業支援技術研究所 天台庁舎 1階会議室

3. 開催期日：令和6年5月30日(木)～6月5日(水) 受講時間は 9:00～16:20
各コースと日程及び定員

受講コース	日程	定員	受講料	
			CNDI 会員	非会員
レベル 1	5月30日(木)～ 31日(金) (2日間コース)	最大 8名	ソナル受講 30,000 円 持込受講 20,000 円	ソナル受講 35,000 円 持込受講 25,000 円
レベル 2	6月3日(月)～ 5日(水) (3日間コース)		ソナル受講 45,000 円 持込受講 35,000 円	ソナル受講 50,000 円 持込受講 40,000 円

※千葉県鐵骨工業会所属の企業の方は会員扱いとなります。

※全コース先着順で受付けます。

詳しくは、受付担当者“立川”にお問い合わせ下さい。

4. 申込み方法

受講申込みは、当研究会のホームページ (<http://www.cndi.jp/>)「研究会連絡先」の「研究会のメール」から、または secretariat@cndi.jp 宛に下記 4 項目をご記入の上お申し込み下さい。(書式は自由です)

①受講者名

②受講コース(レベル 1 またはレベル 2 を明記)

③探傷器レンタルの方は受験時のタイプ (G, R) を明記して下さい。

探傷器持込受講される方は「持込受講」とご記入の上、探傷器の型式名を明記してください。

④連絡先(所在地及び連絡先電話番号、FAX 番号、メールアドレス)

受付確認後「受付確認と受講票」をメールにて返信いたします。

*FAX にてお申し込みされる方は下記の番号です。

FAX : (186) 043-253-7860

その他

申し込み状況等のご質問は、講習会担当事務局(立川)が承ります。

担当幹事の携帯 : 090-2330-6506

5. 受講料の振込先

銀行名	支店名	口座番号	口座名義
ゆうちょ銀行	〇五八 (セロゴ-ハチ)	普通 8906035	千葉県非破壊検査研究会 (チバケンヒハカイケンサケンキュウカイ)

※受講受付メール又は FAX を受信後、振り込みをお願いいたします。

※振込用紙を領収証に替えさせていただきます。

※当研究会は免税事業者扱いです。したがって、適格請求書の発行は行わず、消費税も発生しません。

6. 持参品 : 関数電卓, 筆記具, 探傷作業のできる服装。

探傷器持込受講者は探傷器・電源ケーブル。(探触子, 探傷ケーブルは主催者側で準備します)

7. その他

受講者はデジタル探傷器の測定範囲の調整, 入射点及び屈折角の測定, エコー高さ区分線の作成方法を NDI 発行の実技参考書又は JSNDI ホームページにて理解した上で, 講習会に臨んでください。

本講習会の目的は受験対策であるため、各種探傷装置の取扱い方法は簡略化し, 角材, 板材の垂直探傷及び溶接試験体によるきずの検出と評価方法に重点をおいた講習となります。効果的に講習会を進行させるため、探傷器の取扱いについて必ず予習を行った上でご参加下さい。

JSNDI 探傷器 R タイプ及び G タイプの詳細は JSNDI ホームページをご覧ください。

http://www.jsndi.jp/qualification/pdf/EA7-3_digitalut_kihon_sousa_20200101.pdf

8. 新型コロナウイルス感染防止対策について

講師や事務局はマスクを着用しますが、受講される方もマスクの着用を推奨します。
また、手洗いや消毒を行ってから入室してください。

なお、発熱（37.5℃以上）や風邪症状のある方は受講をお断りすることがございます。

交通案内：

バス：JR稲毛駅東口 京成バス，あやめ台団地経由草野車庫行きまたは，こてはし団地行きにて，千葉都市モノレールスポーツセンター駅停留所下車

千葉モノレール：JR千葉駅から千城台行きに乗車し，スポーツセンター駅下車

自動車：京葉道路「穴川IC」から国道16号線を柏・八千代方面に出て，千葉モノレールスポーツセンター駅前の信号を右折。

※駐車場あります

*注：千葉県産業支援技術研究所は，天台庁舎と加曽利庁舎に分かれています。
講習会は天台庁舎にて実施します。（カーナビの入力時に確認してください）

